

平成 23 年 4 月 17 日  
北陸電力株式会社

## 志賀原子力発電所周辺の放射性ヨウ素、放射性セシウムの検出について（続報）

当社は福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、志賀原子力発電所の環境放射線監視を強化しています。

以下に、本日の測定結果をお知らせします。

### 志賀原子力発電所の敷地内で検出された放射性物質の濃度

採取地点 \ 放射性物質	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	試料採取期間
発電所敷地内 (降下物中)	検出されず	検出されず	検出されず	平成 23 年 4 月 15 日 9:55 ~ 4 月 16 日 9:35
発電所敷地内 (大気中)	$2.0 \times 10^{-3}$ [ベクレル/m <sup>3</sup> ]	検出されず	検出されず	平成 23 年 4 月 16 日 9:03 ~ 4 月 17 日 8:58

上記の大気中の放射性物質により受ける放射線量は、1日です約 0.00069 マイクロシーベルトであり、胸のエックス線検診（1回）で受ける放射線量（60 マイクロシーベルト）と比べると約 9 万分の 1 と十分低い値です。

以上